



関係者各位

2026年5月19日
News Release

株式会社ひとまいる
株式会社ひとまいるロジスティクス

ひとまいるロジスティクス、平和島センターに三温度帯対応の大型冷凍冷蔵設備を導入 ～物流プラットフォーム事業の中核機能を強化～

株式会社ひとまいる（本社：東京都北区、代表取締役社長 兼 CEO：前垣内洋行）は、当社グループ内の物流を担う子会社・株式会社ひとまいるロジスティクス（本社：埼玉県和光市、代表取締役社長：森山雅司）が運営する平和島センターにおいて、三温度帯（冷凍・パーシャル・冷蔵）に対応した約200坪の大型冷凍冷蔵設備を新たに導入しましたので、お知らせいたします。

本設備導入は、グループ中期経営計画「TRANSFORMATION PLAN 2028」に掲げる、物流を軸とした販売プラットフォーム事業をより強固なものとすることを目的としており、今後の事業拡大を支える重要な取り組みです。



今回導入した大型の冷凍冷蔵設備は、2025年7月に増床した平和島センターの増床スペースにおいて、冷凍・パーシャル・冷蔵の三温度帯管理を可能とするものです。これにより、従来取り扱ってきた酒類・飲料・ドライ資材に加え、生鮮食品をはじめとする温度管理を必要とする商材の保管・配送にも対応できる体制を構築してまいります。特にパーシャル温度帯への対応は、鮮度保持と品質管理の観点から外食・小売業を中心にニーズが高く、今後のプラットフォーム事業拡大において重要な機能となることを見込まれます。

■ 物流を軸とした販売プラットフォームの強化

ひとまいるは、これまでの酒類販売事業を主体とした事業構造から転換し、受注・保管・配送・請求決済までを一貫して提供する物流を軸とした販売プラットフォームを、外部企業にも展開する成長戦略を進めています。平和島センターは、その中核拠点として、他人物配送や荷主企業様の指定先への配送を担ってまいりました。今回の設備導入により、取り扱い可能な商材の幅が広がったことで、より多岐にわたる業種・業態のお客様の物流課題を解決する基盤が完成しました。より幅広い業種・業態のお客様のニーズに対応可能となり、プラットフォーム事業の成長を目指します。



また、今後は自社でも本設備を活用し、食材を中心に取り扱いを拡大することで、酒類単体の提供から、「事業・生活インフラ」への進化を図っていきます。

■持続可能な物流の構築に向けて

ひとまいるグループは、今後も物流拠点および設備への積極的な投資により、効率的な物流網の構築と環境負荷の低減を両立し、持続可能な物流の実現を目指します。引き続き、物流を軸とした販売プラットフォームの進化を通じて、顧客企業・パートナー企業とともに新たな価値を創造し、社会の発展に貢献してまいります。

■中期経営計画「TRANSFORMATION PLAN 2028」の更新に関するお知らせ

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/7686/tdnet/2815859/00.pdf>

(参考)

ラストワンマイルプラットフォームの構築に向けて、他人物配送のベースとなる「ひとまいるロジスティクス平和島センター」を増床

<https://www.hitomile.co.jp/file/20250710release2.pdf>

【株式会社ひとまいるについて】

本 社：東京都北区豊島 2-3-1

代 表 者：代表取締役社長 兼 CEO 前垣内 洋行

設立(創業)：1982年6月15日(1921年11月1日)

事 業 内 容：販売プラットフォームの運営、グループの事業戦略構築、経営管理およびそれに付帯する業務

U R L：<https://www.hitomile.co.jp/>

【株式会社ひとまいるロジスティクスについて】

本 社：埼玉県和光市新倉 7-7-25

代 表 者：代表取締役社長 森山 雅司

設 立：1995年7月27日

事業内容：一般貨物自動車運送事業、第一種貨物利用運送事業、他

U R L：<https://www.hitomile.co.jp/corpolate/hitomile-logistics/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ひとまいる 広報担当

TEL：03-5959-3088

MAIL：ir@hitomile.co.jp